



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	一九八七（昭和六十二）年度行事報告
Citation	基督教学, 23, 46-46
Issue Date	1988-07-18
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/46463
Type	other
File Information	23_46.pdf



一九八七（昭和六十二）年度行事報告

○第二十六回大会 七月二十日 於・北星学園女子短期大学
理事会
總會

報告

一九八六（昭和六十一）年度行事・会計・会計監査報告を承認。
協 議

一、次期大会は北海道大学において行ない、その時期は一九八八（昭和六十三）年七月十八日（月）を予定する。

二、公開講演会は、講師・時期等について、可能性を検討して行くことにする。

三、『基督教』第二十三号の編集委員として、次の各氏を選出した。宇都宮輝夫、近野 亘、佐々木啓、菅沼英二、関根清三、土屋 博、長谷川進一郎

研究発表会

一、夜の神々―古バビロニアの晩禱

―旧約聖書における「天の万象」礼拝理解のために―

菊地 純子

二、フェリクスの「宗教改革」はフガートが多すぎるか

北海学園大学大学院 加地 徹

三、八ただしゝの言語ゲーム―ロマ書解釈のために

北海道大学 清水 哲郎

四、ホセア書における「神の民」の問題

―「神の子ら」をめぐる―

酪農学園大学 菅沼 英二

○公開講演会

都合により中止となる。

新入会員

神谷 幹夫 北星学園大学専任講師

菊地 純子

杉内 峰彦 藤女子短期大学専任講師

執筆者紹介

牧野 玲子 上智大学大学院（藤女子中・高等学校）

菊地 純子

加地 徹

菅沼 英二 酪農学園大学教授